

|                  |   |
|------------------|---|
| Title            | 編集後記  |
| Sub Title        |   |
| Author           | 富田  |
| Publisher        | 慶應義塾経済学会  |
| Publication year | 1967  |
| Jtitle           | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.60, No.8 (1967. 8)  |
| JaLC DOI         |   |
| Abstract         |   |
| Notes            |   |
| Genre            | Article   |
| URL              | <a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19670801-0160">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19670801-0160</a> |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 次号目次

### 資本論刊行百年記念特集

#### 論 説

研究序説

「資本論」における土地所有の論理 小池基之

商品論の成立 遊部久藏

「資本論」とヨーロッパ労働運動 飯田鼎

信用と恐慌との連繋について 飯田裕康

——つの覚え書——

## 編集後記

最近の経済理論においてはその推理の技術として数学がどんなに重要な役割を果しているかはいまさらことあらためて言うまでもない。Econometricsのような雑誌は別としても、たとえば Review of Economic Studiesに掲載されている諸論文をみれば、たゞ英語を知らない人でも数学を知つていれば、そこでどういうことが主張されようとしているかをある程度理解できると思われるほどである。かつて優れた数学の才をもちながら人間の学としての経済学のためにあえて数学的説明をさしひかえようとしたA・マーシャルの心情にくらべると、数学の中に経済学が点在するかのような今日的なり方は、最大限かつ頭在的に数学の機能を顯わそうとするものである。その美をつましく覆いかくそうとした昔に対して、これができるかぎり発見しようとするミニスカートにも類する如くである。ある経済的事柄を証明するのに加減乗除の算術でこと足ることもある。あるいは幾何学的手法もある利点をもつ。しかもつとも一般的かつ精密な推理が微積分学をはじめとする高度の数学的手法によつてなされることは明らかである。それはまた極めて簡潔な表現でもあり、僅か数頁の論文でしかも画期的貢献をなしたものもその例に乏しくはない。

この号の論文、資料はその性質上ほとんど数学には関係のないものであるが、予想外に長いものが多く、基準を大幅に上廻るボリュームになってしまったことは編集者として深く責任を感じるものである。

(富田)

昭和四十二年八月一日発行

© 三田学会雑誌 第六十九卷

定価 二〇〇円(送料二二円)

東京都港区三田二丁目一五番四五号

慶應義塾経済学会

代表者 遊部久藏

電話(43)二二一一

振替口座番号 東京四四〇五六

編集兼  
行人  
木山康夫

半カ年予約購読料(送料共) 一二〇〇円

一ヵ年 " " 二四〇〇円

東京都高輪局区内三田二丁目一九番三〇号  
発売所 慶應通信

振替口座番号 東京一五五四九七

## 前号目次

#### 論 説

企業における専門職業者 中間層の問題 青沼吉松

日本資本主義の再生産構造分析試論 II 井村喜代子

昭和三〇年以降の拡大再生産過程(4) 大山道広

わが国主要寡占産業における競争と独占(2) 植草益

部門内諸資本の生産規模Ⅱ費用格差構成 飯田鼎

ソヴェト農産物価格論 平野絢子

矢島悦太郎著 社会政策社会理論研究 飯田鼎

宮鍋誠著 『ソヴェト農産物価格論』 飯田鼎

#### 新刊紹介